

(案)

平成 27 年 3 月 13 日

成田市長 小 泉 一 成 様

成田市保健福祉審議会
会 長 亀山 幸吉

成田市子ども・子育て支援事業計画の策定について（答申）

平成 27 年 1 月 27 日付け成子第 2033 号をもって諮問のありました「成田市子ども・子育て支援事業計画（案）」について、別紙のとおり答申します。

別紙

答 申

近年、子どもを取り巻く環境は、社会情勢の変化、核家族化の進行や地域交流の希薄化など、大きく変化しています。また、ライフスタイルの多様化により、結婚や出産に対する考え方が少子化の進行に少なからず影響を与えていることに加え、子どもをめぐる様々な問題も深刻さを増しています。

このような中、すべての子どもたちが笑顔を決やすことなく健やかに成長できるよう、「子どもにとっての幸せ」を実現することが求められています。

このため、家庭を中心に、学校、地域、企業など社会を構成するすべての人が、それぞれの責任と役割を果たしながら、子どもと保護者を地域全体で見守り支えあうために、基本理念を「みんなで創る 笑顔あふれる 子育て応援のまち」とし、子育て世代を支援する各種施策がもり込まれた本計画は、適切であると評価します。

なお、本計画の推進にあたり、以下の点について配慮されるよう要望いたします。

- 1 計画を効果的に推進するために、毎年度の進捗状況を把握し、成果を検証すること。
- 2 発達の遅れや障がいのある子どもについては、教育・保育ともに適切な対応が図られるように支援すること。また、児童虐待防止の取組みやひとり親家庭の自立支援については、関係機関と連携を図りながら適切な対応に努めること。
- 3 本計画の趣旨や理念が、市民に浸透するよう、さまざまな方法により情報提供に努めること。